

3 月度環境研究会 CPD 合同講演会のご案内

主催：日本技術士会近畿本部環境研究会・機械システム部会
協力：日本技術士会近畿本部、大阪技術振興協会

環境研究会 3 月度の例会は、機械システム部会との合同講演会として、下記の内容で開催いたします。技術士以外の方にもご参加いただきたいと存じますので、奮ってのご参加をお待ち申し上げます。

記

■日 時：平成 31 年 3 月 9 日（土） 13：30～17：00（受付：13：00～）

■演題 1：地球温暖化の進行状況、CSR/ESG/SDGs に対する日本企業の対応と問題点

講 師：外山榛一技術士（機械部門、外山技術士・労働安全コンサルタント事務所）

概 要：地球温暖化への対応の概要を示し、日本企業の対応と問題点を述べます。

地球温暖化の顕著な兆候を表す事例、日本におけるジェンダーギャップ指数の異常、パリ協定の要求事項、CSR 活動の歴史的背景、日本国内企業の CSR 報告書の評価結果、日本国内企業の統合報告書の評価結果、ESG（環境、社会、ガバナンス）とは何か、SDGs（持続可能な開発の目標）の目的、K 製鋼のガバナンス改革、J タバコ製造会社の事例、石炭火力発電所の展望。

■演題 2：エネルギー情勢とコージェネ & 計画設計

講 師：三浦 浩明技術士（機械部門、大阪ガス株式会社）

概 要：2015 年 12 月パリ協定が採択され、世界は温暖化ガス削減目標を念頭にエネルギー政策を模索しています。世界の一次エネルギーの動向や代表的な国の電力構成・電力起源 CO₂ の削減状況、また国内の一次エネルギー動向・温暖化ガス排出状況などを統計データなどでおさらいします。また国内の電力・ガス自由化により急変する業界動向、多発する自然災害や国内固有の人口問題などから、コージェネへの期待・役割について考え、計画設計の実際についてご紹介します。

■場 所：アーバネックス備後町ビル 3F ホール

地下鉄御堂筋線、本町駅 1 番出口、徒歩約 1 分
* 1 番出口から左（東）へ、最初の十字路を左（北）へ
左側 2 軒目のビル

■参加費：1,500 円（一般の技術士及び技術士以外の方）

環境研究会会員、及び学生は無料です。

■懇親会：講演会終了後、2 階レストランで開催しますので

併せてご参加願います。（費用は 3,500 円）



お申込み・お問い合わせ

環境研究会連絡担当：藤橋 雅尚 m.fujihashi@nifty.com